

# OBD2 バックアップソケット ショート

部番  
L1636

<お客様へ>

- ・ご使用前、安全に正しくお使いいただく為に必ず「取扱・取付説明書」をよくお読みになってください。
- ・お読みになられた後も、必ず必要になるときがありますので、「取扱・取付説明書」は大切に保管してください。

◎この用品は、車両の OBD へ 12V を入れる事で、車両のバッテリーを交換した際に、車両のメモリーを保護してくれる商品です。

## 警告

車両側の OBD へ 12V を入力する事ができるかの確認は、必ず車両メーカーに問い合わせを行ってください。問い合わせを行わずに、入力したことで起こる破損、損傷、損失、生命の危機についての保障は一切弊社からは受ける事が出来ないの、ご了承ください。

## 取り扱い方法

- 1) 車両のイグニッションが OFF になっている事を確認してください。
- 2) OBD2 バックアップソケットの 12V ソケット部を電源のアクセサリコンセントに接続し電源を ON にします。電源が流れている状態であれば 12V ソケット部の LED(赤) と OBD2 ソケット部の LED(緑) が点灯します。
- 3) OBD2 バックアップソケットの OBD2 ソケット部を車両の OBD2 へ接続します。
- 4) OBD2 ソケット部の LED(赤) と OBD2 ソケット LED(緑) と 12V ソケット部の LED(赤) の 3箇所全てが点灯していればおおむねバッテリーの交換ができる状態だと思われます。
- 5) 車両のバッテリーを外しても、LED が点灯している事を確認してください。LED の 3か所のうちがどれか 1つでも消灯した場合時は、メモリーが消えている可能性があります。



## LED の発光状態について

◎下記は LED の発光状態の参考です。

- ・12V ソケット部のみを電源のアクセサリコンセントに接続 → 12V ソケット部の LED(赤) と OBD2 ソケット部の LED(緑) の 2か所が点灯
- ・OBD2 ソケット部のみを車両の OBD2 に接続 → すべての LED が消灯
- ・12V ソケット部と OBD2 ソケット部の両方を接続 → すべての LED 3か所が点灯 (この時 LED が 1つでも消灯しているときはバッテリーの交換を行えません)

販売元 **株式会社ハチハチハウス**

〒352-0017 埼玉県新座市菅沢 2-10-12